

佐倉福音キリスト教会

サクサク通信

2017年11月号(第35号)



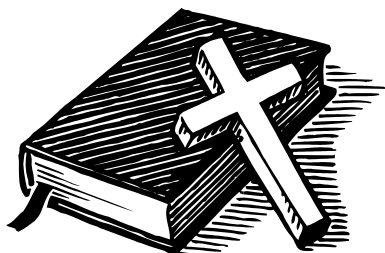
牧師：大高 伊作

電話：043-461-2983

住所：佐倉市白井田 774-83

mail: isaku.sakura.church@gmail.com

HP : <http://sakura-fukuin.com>



今月の聖書のことば

わたしは全能の神である。

あなたはわたしの前を歩み、全き者であれ。

【創世記 17 章 1 節】

「全能の神」と聞いたら、あなたはどんな想像をしますか。当然「何でもできて不可能のない神」を想像することでしょう。では、神は何でもできるのだから、悪も行うことができるのでしょうか。答えは「否」です。神は罪を犯したり、嘘をついたりすることはできません。それは、神が聖なる神だからです。ですから、ご自身の聖いご性質が要求することを否定することはできません。あるいは神は「四角い丸」を作ることができません。なぜなら「四角い丸」というのは、自己矛盾しているからです。これから「全能の神」というテーマを取り上げるのに、いきなりできないことをあげつらうこともおかしい話ですが、「全能」という時に、何でもかんでも含めて「全能」なのでは

ありません。神がご自身の完全に聖いご性質によって行おうとする全てのことを行なう力があることを意味します。

さて聖書は、神は全能の神であると語ります。神は約束された全てのことを行なうことができ、しかも必ずそれを実行されます。例えば、今月の聖書のことばが語られた状況は、アブラハムという 99 歳の男性と 90 歳の妻サラの間に男の子が与えられる約束がなされる場面です。アブラハム自身「百歳の者に子どもが生まれようか。サラにしても、九十歳の女が子を産むことができようか。」と心の中で疑っています。しかし、神は必ず男の子が生まれると約束され、事実そのようになり、イサクが誕生しました。他にも、主イエス・キリストが誕生され

た時も、主イエスを身ごもったのは処女マリアでした。マリアは御使いから主イエスを産むことになることを告げられた時、「どうしてそのようなことになりえましょう」と戸惑っていましたが、御使いは神の力によって生まれると語ります。そして「神にとって不可能なことは一つもありません。」とも告げたのです。そして、事実処女マリアから主イエスはお生まれになりました。私たちの感覚からすると 100 歳と 90 歳の夫婦に子どもが与えられることはありえないことです。また、処女から子どもが生まれることもありえないことです。しかし、神がそれを決断し行おうとされる時、そのことは必ずなります。私たちの考えをはるかに超えることを行うことがおできになります。逆に、もしそれがおできにならない神ならば、信頼する価値はありません。私たちの考え通りのことしか行えない神など信頼に値しないわけですが、聖書の神はそ

のような御方ではありません。この全能の神に祈り、期待し、信頼して歩めることは私たちにとって最高の慰めです。

最後になりましたが、私が神の全能性を最も覚えるのは、人が変えられるのを見た時です。キリスト教をバカにしていた人が変えられて救いを受け取るのを目撃します。頑固だった人が柔和になって主イエスを信じる人に変えられることを目にします。その時ほど神の全能性を覚えることはありません。もちろん、私も神に変えて頂いた一人であることは言うまでもありませんし、これからも変えられ続けたいと願います。

◆コラム

これからしばらく教会紹介をしたいと思えます。当教会は 1977 年 9 月 3 日に開所し、今年で創立 40 年を迎えました。元々はドイツ人宣教師によって始まり、日本人牧師へと引き継がれていきました。40 年の間、人の入れ替わりもあって教会は変化するわけですが、変わらない部分もあります。それは、聖書信仰です。聖書信仰というのは、聖書そのものを拝むことではなく、聖書を誤りのない神の言葉と信じ、その聖書のことばに生きようとすることです。教会創立 40 年を迎えても、変わらずに聖書信仰を大切にしていける必要があります。それが「教会紹介」の最初に挙げるべき事柄です。

～集会案内～

- 日曜日：聖日礼拝 11:00～12:30 ○水曜日：聖書研究祈祷会 10:30～12:00
教会学校 10:00～10:40（子どもから大人まで） 19:30～21:00
○毎月第 2 火曜日：ユニケの会 10:30～12:00（子育てなどをしている方のための集い。）

聖書に関する疑問等ございましたら、遠慮なくご連絡ください。また、当教会は、エホバの証人やモルモン教、統一教会等とは一切関係のない、プロテスタントキリスト教会です。